

## 目標達成計画

作成日: 平成23年4月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害に備えての、訓練が少なく不安が大きい。	年6回訓練を行なう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進会議で訓練を行ない、地域の方に災害時の協力をお願いする。</li> <li>・消防署より指導頂き訓練を行なう。</li> <li>・災害に備えて必要物品、備蓄物品を検討し揃えていく。</li> </ul>	12ヶ月
2	28	年齢と共に下肢筋力が低下し、活動範囲が狭くなる。	下肢筋力の維持・向上をはかる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除、洗濯、散歩など、生活の中で動く機械を増やす。</li> <li>・法人の機能訓練指導員に相談し、個別リハビリを行なう。</li> </ul>	12ヶ月
3	33	重度化に向けた方針がはっきりしていない。	身体機能が低下した場合でも、ここで暮らしていける体制作りを行なう。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他事業所の取り組みを調べ、ここでの現状で出来ることを考える。</li> <li>・利用者、家族の意向をお聞きする。</li> <li>・看取りについての職員の勉強会を開く。</li> </ul>	12ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。